

一般会計130億円 繰越予算26億円

交流の場(道の駅)着工を目指す

住宅除染1500戸を実施

3月議会定例会は3月6日から19日まで14日間の会期で開かれました。

今定例会には、130億円の一般会計当初予算や新年度に繰り越す26億円を含む25年度補正予算、議会基本条例など40議案が提出され、すべて原案どおり可決、決定されました。

一般質問では10人の議員が登壇し、15項目にわたって町政をたどしました。

平成26年度一般会計当初予算

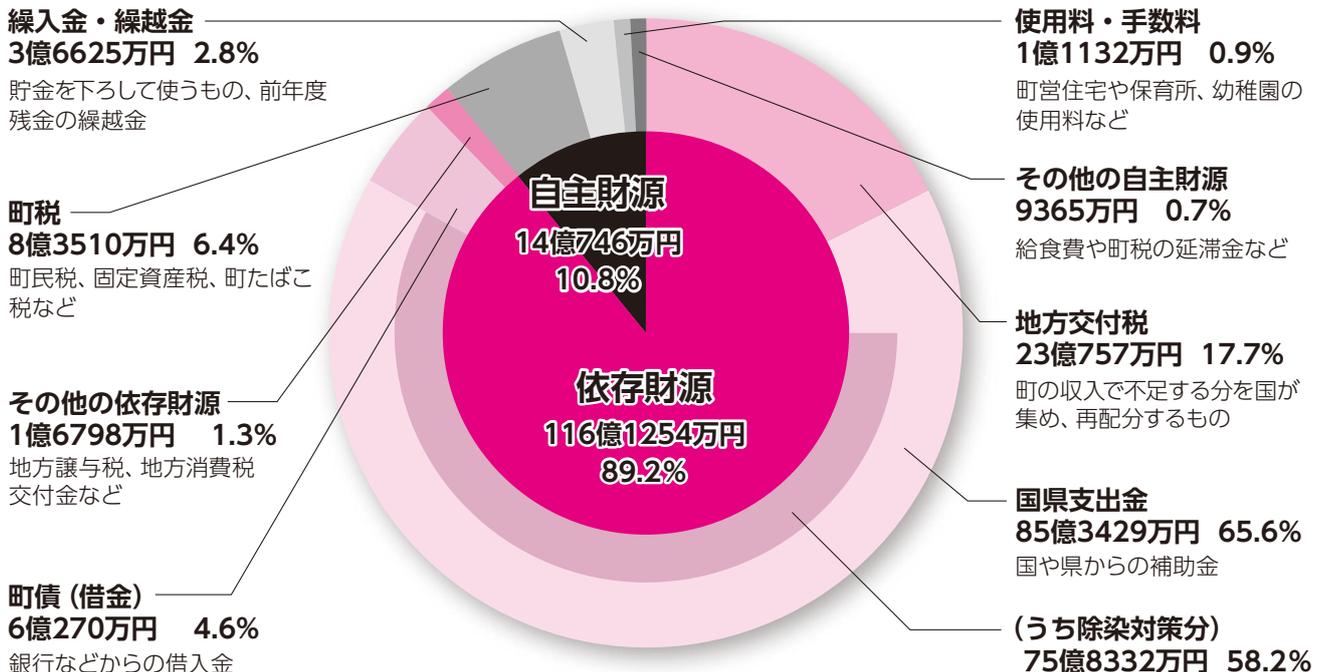
平成26年度の当初予算は130億円で、前年度に比べ54億円(71.0%)増となり、全員賛成で可決しました。

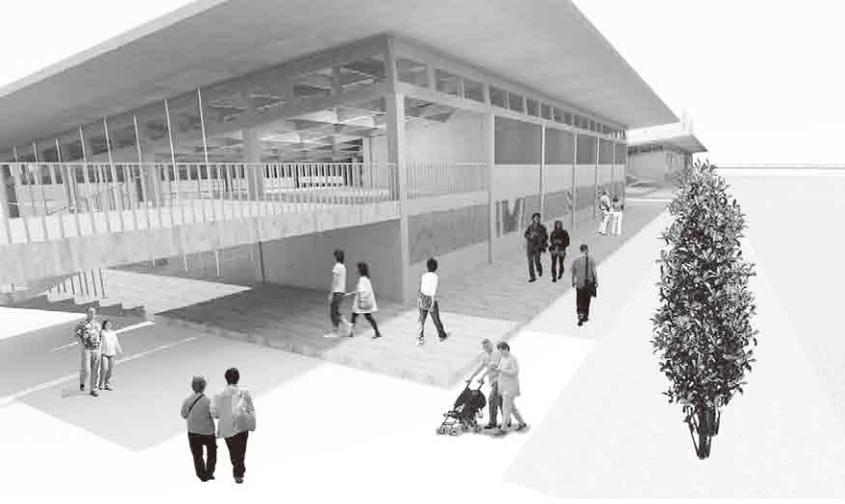
当初予算は「国見の未来をつくる5つの目標」を柱に、住宅除染1500戸を含む除染対策の推進や役場庁舎の建設などの経費が計上されました。

大震災からの早急な復旧復興

● 除染対策事業(繰越予算含む)	92億1282万円
● 放射線対策健康管理	1179万円
● 米やあんぼ柿など農産物の検査	440万円
● 風評被害払拭への農産物PR	300万円

歳入 130億2000万円





平成26年度

新庁舎完成と

交流の場(道の駅)のイメージ図(藤田字日渡四地内に予定)

安全安心なまちづくり

- 空き家の実態調査 1000万円
- 防災倉庫などの設置 258万円
- 防災訓練の実施 100万円

活力あるまちづくり

- 交流の場(道の駅)整備(繰越予算) 6億3156万円
- 芸術祭や産業祭などの交流事業 1878万円
- 岩淵遺跡の修復 1027万円

思いやりのあるまちづくり

- 預かり保育など子どもの育成 3678万円
- いきいきサロンの運営など高齢者事業 880万円
- 廃校の利活用事業 770万円
- 幼小中の一貫教育事業 100万円

町の継続的な維持発展

- 役場庁舎建設事業(繰越予算含む) 10億8825万円
- 町民相談室、「町長の日」の開催 372万円
- 国見応援団「関東国見会」の設立 270万円
- 少子化対策の交流事業 50万円

歳出 130億2000万円

